

令和6年度第2回手話施策推進会議

日 時 令和6年10月18日（金） 10：00～12：00

場 所 三木市役所 5階 大会議室

出席者 山本会長（兵庫県聴覚障害者協会理事）、梶副会長（関西国際大学教授）、八木氏（三木ろうあ協会会員）、帆先氏（三木市登録手話通訳者協会会長）、岡村氏（三木市社会福祉協議会ボランティア活動プラザみき所長）、野藤氏（三木商工会議所中小企業相談所所長）、藤原氏（三木市区長協議会連合会理事）、川瀬氏（公募）、厚氏（公募）、由富氏（公募）

オブザーバー 山口学校教育課長

欠席者 なし

事務局 井上健康福祉部長、山本障害福祉課長、増田障害者支援係長、稲垣設置手話通訳者、嵐田設置手話通訳士

1 開会

2 あいさつ〈会長〉

皆さんおはようございます。お会いできて嬉しく思っております。

この半年間の間に、私、個人のことでありますがいろいろありました。デフスポーツに関する濃い体験をさせていただきました。

手話言語のアナウンサーという手話関係者の解説者の体験をしたいと思ひまして申し込みました。

アナウンサーとしての心構えは何かというようなことを学びましてその後、実際に聞こえない人たちが集まるデフスポーツの会場において、生中継をさせていただきました。

実際に経験をいたしまして、なるほどと思ったことが二つあります。

一つ目は、オリンピックやパラリンピックの選手の魅力、実績などの情報

については、これまではテレビとかホームページなどでいろいろな情報が開示されていましたが、聞こえないアスリートに関しての情報はとても少なく、たくさんいろんなことを調べまして情報を伝えていくことが大切だなと思いました。

二つ目は、手話というものは目で見る言語ですので、競技中に手話で解説するときに、どこを見ればいいのかと本当に忙しさを感じまして、いろいろな課題を感じました。手話言語に関する番組というものを考えさせられました。

先日、リトアニアという国の聞こえない男性、手話通訳センターの事業をやっている方なのですが、その方の講演を聞く機会がありました。リトアニアでは手話通訳者を増やすために、国として責任を持って、8つのブロックで大学を設立して、手話通訳の専門の科を設けて、その中の40人中1人でも手話通訳者を養成するというので、通訳者が増えているということをお聞きしました。

若い方たちに手話通訳の魅力をどうやって伝えて引き出していくのか、ともに考えていきたいと思います。

【資料確認】

3 報告事項(進行：会長)

【令和6年度事業実施状況報告】

会長 令和6年度の事業について、事務局からご報告をよろしくお願いいたしますします。

事務局 令和6年度事業報告

会長 皆さん何かご意見ありますでしょうか。

副会長 結果などが載せてあるので、わかりやすかったです。

手話啓発講座ですが、年代がどうだったのか。なぜそう思うのかというと、先程、市民向け手話啓発講座で聞こえない体験などの体験プログラムを入れることで人数が増えたとありましたが、高校生とか若い方にもっと入っていただければいいのかなと思います。

会長 事務局お答えをお願いいたします。

事務局 はい。この11名なんですけれども40代以上の方々が全てになってございます。残念ながら高校生の啓発講座の受講生がいなかったんですけれども、令和7年度手話啓発講座については平日にもなってしまうので、でも可能な限りこういったところの導入の講座に子供たちが生徒の皆さんが参加できるような工夫を次年度以降検討していきたいなと思います。ご意見ありがとうございます。

会長 ありがとうございます。他に何かございませんか。他に意見などがないようですので、次に進めたいと思います。

 4の協議事項、令和7年度事業実施計画の案について事務局より説明願います。

事務局 令和7年度事業実施計画(案)説明

会長 事務局からの説明が終わりました。

 皆さん何かご意見はありませんでしょうか？

委員 すいません。手話まつりのことについて、もう既に8月24日に決定ということなんです。その内容などの相談が、今年度も全く通訳者協会の方にも、ろうあ協会の方にもなかったということを聞いておりますので、できれば一緒に考えながら進めていかせていただきたいなと思います。

 9月にあった分なんですけれども、参加者30名ということで、ちょっと少ないなというイメージがあります。

 私達もちょっと知るのが遅かったので、皆さん用事があって参加できなかったかなと思うんですけれども、もうちょっと一緒に何か相談とかできていれば、もうちょっと参加者が増えたかな一緒に行こうよっていうのができたかなとか思っておりますのでぜひお願いいたします。私達も一緒に参加させていただきたいなと思います。よろしくお願いします。

会長 事務局からご回答をお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。ちょっと今確認したんですけれども、な

かなか協力要請までできてなかったのが実情だったということに伺っております。皆さんと一緒に協力してより良いものを作っていく方がいいと思いますので今後まず日はもう決まってしまったんですけども内容についてはまだ全く決まっておりませんので、その内容について一緒に考えていただくなど会合を設けさせていただいてご意見出していただけたらなと考えてございます、よろしく願います。

会長 他に何かございますでしょうか？よろしいでしょうか？

 本日の協議事項については全て終わりましたので、事務局へ進行をお返しします。お願いいたします。

事務局 会長進行の方どうもありがとうございました。

 それでは次第の5の市内小中学校手話啓発ポスターの選考の方を行いたいと思います。

 ポスターについては皆様の方で選考していただいて表彰者を決めていきたいと考えております。選考方法について担当より説明をさせていただきます。

【選考方法説明】

【選考】

最優秀賞 三木中学校1年生 戸田啓太様

小学校低学年の優秀賞 自由が丘小学校2年生 大川由珠様

小学校高学年の部 自由が丘小学校5年生 上西 緋菜様

中学校の部 三木中学校1年生 野村晴紀様

 皆様ご協力ありがとうございました。以上で選考の方を終わらせていただきます。

事務局 本日の次第については全て終了したんですけれども、障害福祉課の方からお知らせさせていただきたいと思います。

事務局 障害福祉課からこの場を借りてお知らせをさせていただきたいです。皆さんご存知かとは思いますが、国連で制定されてい

る国際障害者デーが12月3日になっております。

12月9日が障がい者の日、これは障害者基本法によって制定されておるんですけれども、この12月3日から12月9日までこの1週間については障害者週間というふうに国の方で定めておりまして、三木市におきまして、毎年この期間において障害者週間を開催させていただいております。今年度についても、12月3日の火曜日から9日の金曜日までみつきいホール、3階のプロムナードにおきまして、障がい者の事業所、サークル、協会の方などから作品を募集しまして展示をする予定としておりますので、もしお時間がありましたら、ぜひ作品等をご覧いただくと幸いに思っております。毎年みつきいホールの方で開催しておったんですけれども、今年から各公民館に幅を大きく持とうということで、今年については緑が丘公民館それから吉川図書館でも開催したいと思っておりますので、ぜひお立ち寄りいただければと思います。

先ほど委員の皆様を選んでいただきましたこのポスターについてもこの週間の間に掲示しようと思っております。

その他、手話体験であったり要約筆記の体験なども催す予定としておりますので、どうぞ来ていただければと思います。よろしくお願いします。

事務局 閉会の挨拶の方を副会長の方からお願いいたします。

副会長 本日はお忙しい中お集まりいただきご協議それから最後のポスターの悩ましい選考をしていただきましてありがとうございます。最初の会長のご挨拶にあったデフスポーツのご体験とかそれからいろいろ令和6年の事業報告の中にもいっぱいあった体験というキーワードがとてもやっぱり大切ななと思いました。

頭の中で理解するだけでなく、体験を通していろんなことを感じ、それがまた頭で整理されそれが次の体験にというこういう好循環が起きることで更なる理解とか、ともに学ぶまちづくりに繋がるんじゃないかと改めて感じました。僕にとっても、いい勉強になりました。本日はどうもありがとうございました。